

# tutwifi 接続手順 - Windows10 編

豊橋技術科学大学 情報メディア基盤センター

この文書では、Windows10 で tutwifi に接続するための設定手順を説明します。

## 設定手順

1. デスクトップ画面のタスクバーにあるネットワークのアイコンをマウスで右クリックして、「ネットワークとインターネットの設定を開く」を選択します。  
(ネットワークのアイコンが見当たらない場合は、無線 LAN アダプタが正常に動作していない可能性があります)



2. 「ネットワークとインターネット」のウィンドウが開いたら、「Wi-Fi」を選択します。



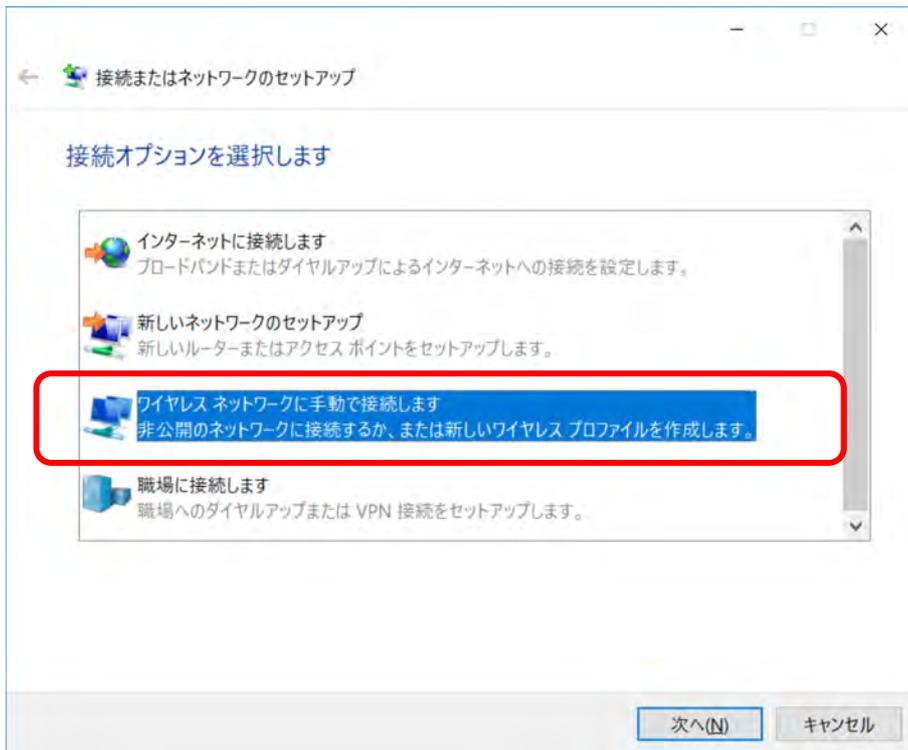
3. 「Wi-Fi」のウィンドウが開いたら、「ネットワークと共有センター」を選択します。



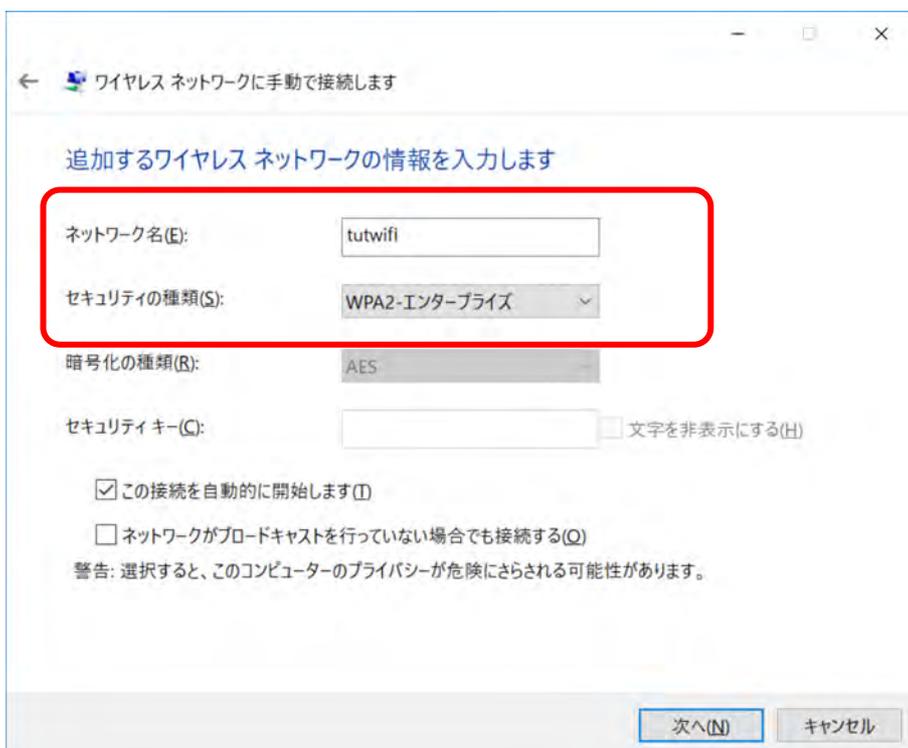
4. 「ネットワークと共有センター」のウィンドウが開いたら、「新しい接続またはネットワークのセットアップ」を選択します。



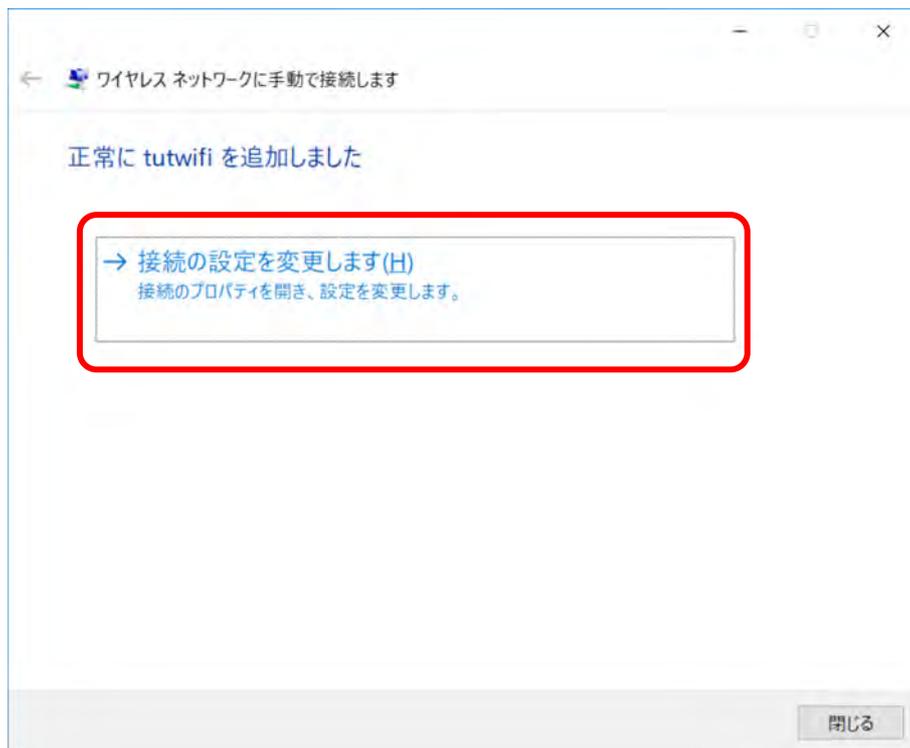
5. 「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」を選択し、「次へ(N)」のボタンをクリックします。



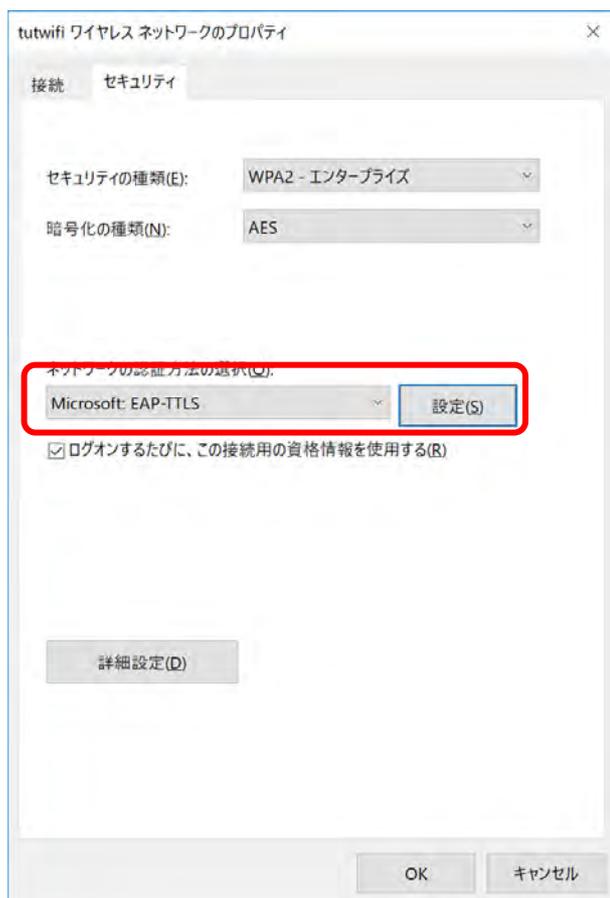
6. ネットワーク名に「tutwifi」とタイプします。セキュリティと暗号化の種類は、WPA2 エンタープライズ/AES の組み合わせになります。「次へ」をクリックします。



7. 「正常に tutwifi を追加しました」の表示が出たら、「接続の設定を変更します」を選択します。



8. 「セキュリティ」タブを選択し、「Microsoft: EAP-TTLS」を選択してから、「設定」ボタンをクリックします。



9. 「ID プライバシーを有効にする」のチェックをはずします。クライアント認証の「認証に EAP メソッドを選択する」を選択し、「Microsoft:セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2)」を選択したら「OK」をクリックして、このウィンドウを閉じます。

TTLsのプロパティ

ID プライバシーを有効にする(Q)

サーバー証明書の検証

これらのサーバーに接続(O):

信頼されたルート証明機関(R):

- AddTrust External CA Root
- AffirmTrust Commercial
- Baltimore CyberTrust Root
- Certum CA
- Certum Trusted Network CA

サーバーを承認できない場合に、ユーザーに確認しない(P)

クライアント認証

認証に非 EAP メソッドを選択する(N)

暗号化されていないパスワード (PAP)

Windows アカウント名とパスワード (あればドメインも) を自動的に使う(W)

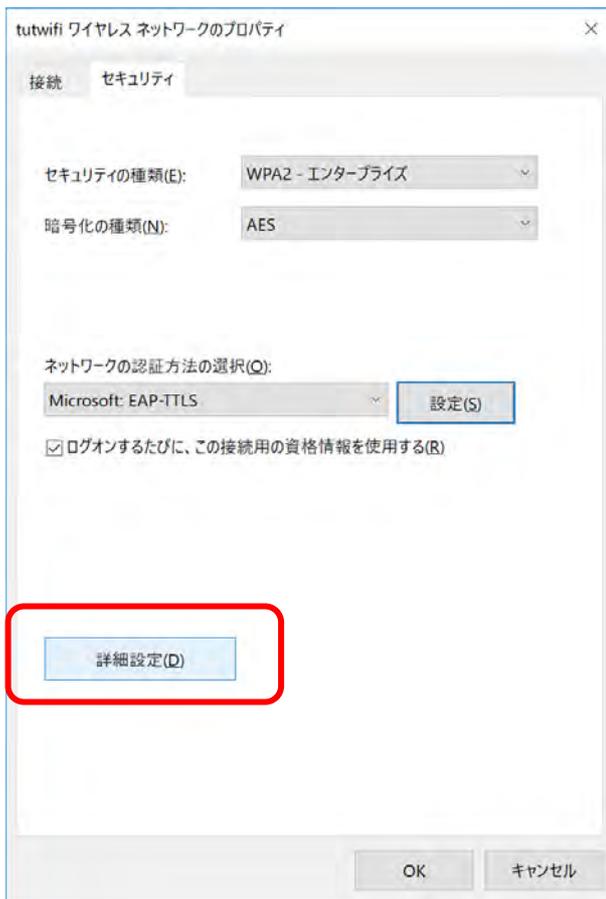
認証に EAP メソッドを選択する(E)

Microsoft: セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2)

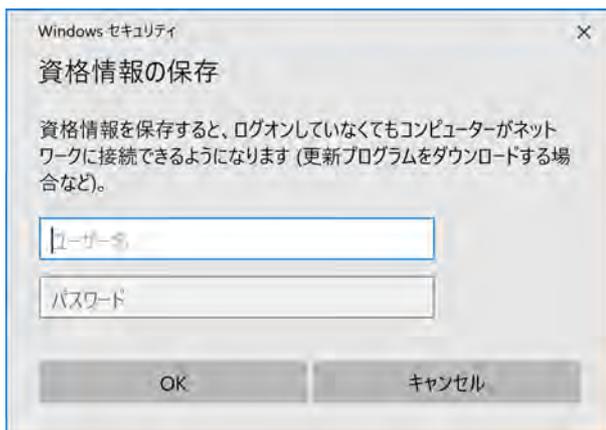
構成(S)

OK キャンセル

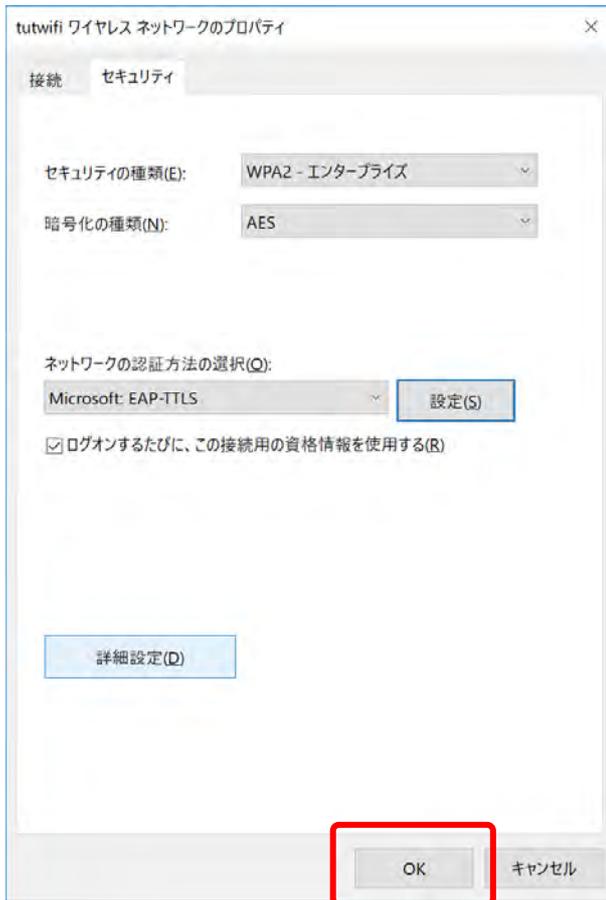
10. 「詳細設定」ボタンをクリックします。



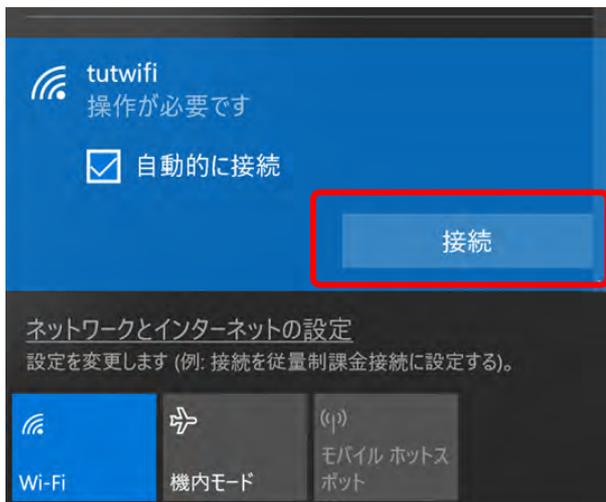
11. 「詳細設定」のウィンドウで、「認証モードを指定する」にチェックを入れ、「ユーザ認証」を選択します。「資格情報の保存」をクリックして、ユーザ ID とパスワードを入力し、OK を押します。



12. OK ボタンをクリックして、「詳細設定」と「tutwifi ワイヤレスネットワークのプロパティ」のウィンドウを閉じます。



13. タスクバーのネットワークアイコンを 左クリックし、「tutwifi」の所を左クリックして、「接続」をクリックします。



14. 「接続」をクリックします。



15. しばらくすると tutwifi に接続されます。



以上で接続手順は完了です。